



とっぴーも祝福！ 読書って楽しい！

2月5日、トピックで、「とっぴーと読もう！ 富田林市読書感想文コンクール」の表彰式が開催されました。同コンクールは、子どもたちの読書活動の推進とさらなる学習意欲の向上を目的に、市内在住の小・中学生を対象に、毎年開催しているものです。今回は、2126作品の応募があり、その中から市長賞・教育長賞各3作品、とっぴー賞15作品が選ばれました。

表彰式では、代表者の感想文が本人の朗読により披露され、温かい拍手に包まれました。また、表彰状の授与では、緊張しながらも子どもたちに笑顔が見られました。



点字体験の様子



久野喜台小学校

見て・触れて・やってみる



2月11日、総合福祉会館で、とんだばやしボランティアフェスタが開催されました。市内で活躍する12のボランティア団体による舞台発表や紹介、体験ブースが用意されました。

訪れた人はさまざまなボランティア体験を通して、各ボランティア団体の日頃の活動に触れていました。

地域の皆さんと給食で交流

昨年9月～2月にかけて、市立小学校で、ふれあい給食が実施されました。

参加された地域の皆さんや子どもたちは、給食と一緒に食べながら、給食や地域、学校生活のことなどを楽しそうに話していました。



Bangladeshのブース



大阪大谷大学の学生が作成した
シールラリー▶

一緒に食べて、ミニ万博 in 金剛

1月25日、KLLP*の取り組みの一つとして、大阪大谷大学の学生が主催となり、金剛団地中央集会所（寺池台一丁目9の70）でミニ万博in金剛が開催されました。

当日は約300人が参加し、スパイス料理やボードゲームを楽しんでいました。子どもたちは、シールラリーを手に、各国の「こんにちは」や「ありがとう」を話しながら、留学生とコミュニケーションを取っていました。

* KONGO Living Lab Project……大阪大谷大学と阪南大学の学生がゼミなどの活動で金剛地区の再生・活性化に寄与する取り組みを展開し、本市・UR都市機構がサポートする取り組み。



留学生による世界の伝統衣装の
ファッションショー



河内長野市「葉ぐるま」



大阪狭山市「天空の曼荼羅絵図
-眠れる水の都・大阪狭山市-」



富田林市「曙」



河南町「時ノ壺 令和大壺」



太子町「以和為貴 in TAISHI」



千早赤阪村「万博レガシーを
灯し続ける千早赤阪の竹灯籠」

南河内 EXPO ART TRIP が開催中！



展示場所など詳しくは
左図をご覧ください！

現在、富田林市、河内長野市、大阪狭山市、太子町、河南町、千早赤阪村の南河内6市町村が、大阪・関西万博にあわせて制作した6つのアート作品を、万博レガシーとしてそれぞれのまちに展示しています。

本市は市内在住の画家である中野 淳也さんの作品「曙」を旧田中家住宅に展示しています。同作品は、約100万年前に石川のほとりで暮らしていた「アケボノゾウ」を本市の伝統工芸品である「大阪金剛簾」に描いたものです。旧田中家住宅には3月31日(火)まで展示していますので、皆さんぜひお越しください。